

埼玉医科大学(後期) 化学

2023年 3月4日実施

【化学 (解答)】

1

問 1 (1) (a) ①, ⑦ (b) ②, ⑤, ⑥

問 2 (1) ①, ③, ④ (2) 4 ② 5 ⑤ 6 ① 7 ④

問 3 (1) 8 ⑨ 9 ④ 10 ⑥ 11 ③ 12 ⑧ 13 ⑤ 14 ② 15 ⑩ (2) ⑨

問 4 (1) ②, ③ (2) ②

2

問 1 ② 問 2 43 問 3 ⑦ 問 4 (1) ⑧ (2) ③ (3) ③

問 4 (2) アンモニア水中の $[\text{NH}_4^+] = [\text{OH}^-] = c$ [mol/L] とすると,

$$(73 + 200)c = 0.36 \text{ より, } c = 1.31 \times 10^{-3} \text{ mol/L}$$

アンモニア水の濃度が塩酸に等しい $7.52 \times 10^{-2} \text{ mol/L}$ なので,

$$1.31 \times 10^{-3} = \sqrt{7.52 \times 10^{-2} \times K_b} \quad \therefore K_b = 2.28 \times 10^{-5} \text{ mol/L}$$

3

問 1 ②, ④, ⑤ 問 2 27 ① 28 ⑩

問 3 (1) A 4.86×10^6 B 9.72×10^6 (2) P ② Q ⑤

問 3 (2) 1 分子の P に含まれる分岐点は,

$$\frac{\frac{0.125}{2.43}}{4.86 \times 10^6} = 1.20 \times 10^3$$

割合は $\frac{1.20 \times 10^3}{3.00 \times 10^4} \times 100 = 4.0\%$ Q も同様

【化学（講評）】

前期日程と同等の難易度だが、大問2が初見で戸惑った受験生には難しく見えたであろう。計算の設問数も多くはないが、やや煩雑なので時間不足の受験生は少なくないであろう。大問3のメチル化糖は、医学部受験生の多くは解きなれているだろうが、問われ方が変わっていたので、それに対応できたかどうか。大問2の電気伝導度の定義を読み取れたかどうか。その2つで差が開いたと思われる。70%近くは必要であろう。

医大別直前二次試験対策講座(後期)

- 金沢医科大学（般後）
- 埼玉医科大学（般後・共）
- 日本医科大学（般後）
- 昭和大学（般II期）
- 聖マリアンナ医科大学（般後）
- 日本大学（N方式2期）
- 藤田医科大学（般後・共後）

合格を勝ち取る！
各大学の二次試験の要点解説と面接対策



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録またはLINE友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE登録

